



東部医療センター管理部経営課
主事

採用年月 2018年4月

研究推進課で産学官連携・知財業務
を担当、2025年年4月から現職

現在の担当業務

医薬品に関する購入・支払業務、各種契約業務のほか、病院の決算業務を担当しています。

思い出に残っている 業務上のエピソード

初めての病院勤務・経理業務に戸惑う中、あるメディカルスタッフの方から「興味を持って質問するのは大歓迎だよ」と声をかけていただきました。医療現場を知ること、それが経理の数字とも繋がってきて、仕事の面白さを実感しました。また、契約に携わった医薬品の使用が増えてきたと気づいた時などには、日々の仕事が医療に繋がっていることを実感します。

名市大の魅力

名市大は大学だけでなく附属病院もあり、さらに附属病院6病院それぞれに異なる強みや役割があります。各部署で学びがあり、幅広い業務を経験しながら、多様な知識や視点を身につけられることが魅力だと感じています。

今後の目標

病院には医師や看護師以外にもさまざまな職種の方が働いています。そんな病院内で働く方々を事務の立場から支え、より良い医療の提供や運営の改善に貢献できるよう、知識や経験を積んでいきたいです。

名市大職員を目指す 方へのメッセージ

私は産休育休を経て現在は時短勤務をしており、周囲の方に支えていただきながら働いています。名市大には安心して仕事を続けられる制度・環境が整っていると思います。
大学や病院を取り巻く環境が大きく変化している中で、考えながら一緒に挑戦してくれる方と働けたら嬉しいです。